

西東京市議会議員 保谷なおみ 市議会報告 vol.35

9月定例会で、7号、8号補正予算を審議しました！

7号、8号補正予算も新型コロナウイルス関連が多数

8月28日に開会した9月定例会ですが、議会関係者1名に新型コロナウイルス濃厚接触者が出たため、9月2日から7日まで休会としました。（関係者は検査で陰性と判明。）その後は、若干日程を見直しながらも、予定案件をすべてこなし、10月1日に閉会しました。

7号補正は、毎年9月定例会加会で行う補正に加えて、新型コロナウイルス関連が多数入りました。ほとんどが感染予防対策として、マスクや消毒液の購入費ですが、単独の費用として最も大きいのが、GIGAスクール構想関連費で、約15億6200万円です。

高齢者のインフルエンザ予防接種、全額公費負担

8号補正が9月18日に上程されました。内容は、高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担分2500円を無料にしようというものです。対象は、65歳以上の方、60歳以上65歳未満の方で、心肺などに基礎疾患のある方です。

もくじ

・高齢者のインフルエンザ予防接種、全額公費負担

・介護保険料徴収における不適切な事務執行は、なぜ起きたか？

・マイナンバーカード取得者急増中！窓口手続きはもっとラクチンに！

・文理台公園の老朽化は著しい。リニューアルは、市内公園中で最優先！

介護保険料徴収における不適切な事務執行は、なぜ起きたか？

令和2年8月分の年金からの特別徴収（65歳以上の第1号被保険者が対象の制度）で、本来の徴収額とは異なる介護保険料を徴収していたことが、市民からの問い合わせで明らかになりました。原因は、システム処理の際の設定ミスとのことです。約42,000人に影響が出ました。

日本年金機構という特殊法人があります。厚生労働大臣から委任、委託を受けて、保険料の徴収や年金給付などの年金事業を行っています。この年金機構に、西東京市から介護保険料の徴収額のデータを送付し、年金からの引き落としを代行してもらいましたが、その際、誤った設定をしてしまったことで、徴収ミスが起きてしまいました。

この設定は毎年行うルーチンワークなので、きわめて初歩的、かつ重大なミスと言わざるを得ません。

市長、副市長、教育長は、事の重大さに鑑み、3人で合計約900万円の減俸を行うこととなりました。



- 昭和37（1962）年保谷市生れ。 碧山小、ひばりが丘中学校、お茶の水女子大学附属高校、東京大学文学部卒。 元学習塾講師。保護司。
- 平成14年、西東京市議会議員選挙初当選。議会運営委員長。
- 趣味：ウォーキング、水泳、フラダンス（月2回程度）、読書、映画鑑賞、音楽鑑賞、美術館めぐり。



ホームページ



ライン

マイナンバーカード取得者急増中！窓口手続きはもっとラクチンに！

決算特別委員会の中の質疑で、令和2年4月から8月までに発行されたマイナンバーカードは1万枚を超えたことが明らかになりました。令和1年度の年間発行枚数が7,757枚だったことを考えれば、倍増ペースです。これで、全市民に対する取得率は26%となりました。

8月末日で住民票自動交付機が廃止されたことが、発行枚数が急増した大きな要因と思われますが、26%、4人に1人の西東京市民が取得したことを考慮すれば、住民票等のコンビニ交付だけでなく、もっと、市民にとって便利な仕組みを構築すべきです。

一例として、区市町村役場の「書かない窓口」があります。マイナンバーカードを提示すれば、自分では一切書くことなく手続きが完了します。千葉県船橋市などが実施しています。

LINE株式会社が、LINEでの行政手続きにおいて、マイナンバーカードを用いた公的個人認証サービス（JPKI）対応を、2021年春を目途に実施するとリリースしています。家に居ながら住民票の取得なども、可能になるということです。

マイナンバーカードを使って、面倒な行政手続きの簡素化を、さらに進めていきたいと思えます。



千葉県船橋市の「書かない窓口」
（自治体通信ONLINEより）

文理台公園の老朽化は著しい。リニューアルは市内公園中で最優先！

一般質問で、文理台公園について取り上げました。

老朽化が進んでいるため、リニューアルは市内公園の中で最優先と考えます。

執行部の答弁で、文理台公園のリニューアルの中で、東町テニスコートの代替施設を設置することを市内で検討を行っていることが判明しました。



近況報告 10月19日、議会運営委員会で、東京都町田市議会に視察へ行きました。当初リモート視察を想定していましたが、結局、現地に行くことになり、「三密」対策をして行きました。町田市議会においても、新型コロナウイルスが蔓延したのちは、視察受け入れを中断しており、今回対応していただいた熊沢あやり議長と事務局スタッフには、感謝の気持ちでいっぱいです。（熊沢議長とは、自民党所属の女性議員としても、ご縁をいただいております。）

町田市議会は、議会改革に積極的に取り組んできた議会として、全国的にも高い評価を受けています。西東京市議会でも、議会だよりの紙面構成を変え、議員の顔写真を一般質問のページに載せることとしました。

小さな改革ですが、合併以来20年、ほとんど変わる事のなかった議会だよりので、これをきっかけに、さらに読みやすい議会だよりを作っていったらなと思えます。



委員会を代表して挨拶しました。

